

2012年度 苦情・要望について

2012年12月1日に年長かぼちゃ組5歳児の保護者2名が来られ、2月の3・4・5歳児公開保育の時に年長の劇をしてほしいとの要望ができました。

園としては、日常の保育の中でひとりひとりの子どもを尊重し、毎日のあそびと生活を大切にしていること、幼児期に劇を取りくんでいく中では、子どもの主体性が発揮できにくいこととお話しし、幼児公開保育のあり方を理解して頂きました。

また職員間でも乳幼児期のあそびの大切さを学び、子どもが主体的にあそぶとはどういうことか、あそびの中での保育士の役割と指導のあり方も園内研修で深めていきました。

2月の公開保育時には年長・在園児・保護者・職員で文化的な取り組みを行うことで、保護者の方にも一緒に参加してもらい子どもたちと楽しむことができました。